

9月を迎えて

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に帰ってきました。夏休みの間は蝉の声だけがし、何か寂しさを感じていましたが、子どもたちの声を聞くと、辺りが明るくなり、心が弾むように感じます。

今年の夏は、37度を超える猛暑の日が続いていたのですが、最近は朝晩がめっきり涼しくなり、秋の気配も感じられるようになってきました。

今年は、夏休みを前にした朝礼で、「夏休みだからできることに取り組んでみよう」と話しました。キャンプ、虫取り、海水浴、旅行、絵日記、工作等、夏休みならではの体験は、子どもたちの思い出としていつまでも残るだけでなく、多くの人たちとふれあうことにより、前向きに生きる自尊感情を育みます。

明日から、できるだけ多くの子どもたちに話を聞いてみようと思っています。輝く目を見ながら……

いよいよ、学校での学習が再開しました。学習や生活を充実したものにするためには、まず、生活リズムを整えていくことが大切になってきます。そのためには、次のことに心がけていただければと思います。

○早寝

就寝時間をなるべく一定にし、布団やベッドに入るときは、部屋の電気を消し、食事は、できるだけ寝る3時間前にすませましょう。そうすることで、眠りの質が高まります。

○早起き

朝起きたら、カーテンを開け、朝の光を浴びる。朝の光を浴びることで、体のスイッチが入り、脳の目覚めが早くなります。

○朝ご飯

朝食をしっかり食べることで、学習での集中力が高まります。

生活リズムを整え、充実した学校生活を送れるよう、ご協力のほどよろしく願いいたします。

また、8月23日に実施しました「環境整備作業」には、多数の保護者の皆様のご協力いただき本当にありがとうございました。トイレ清掃・側溝清掃・草ひきなどもしていただき、おかげで清潔な環境のもと9月を迎えることができました。PTA役員および専門委員の皆様には、道具の準備から後片付けまでご尽力いただきありがとうございました。

教職員一同、また新たな気持ちで、子どもたちの教育に全力で取り組んで参りますので、今後とも、ご支ご協力よろしく願いいたします。

校長 竹田 和弘